

事業名	ひまわり文庫に集まって育つ子
団体名	ひまわり文庫（土浦市）
連携・協働団体	土浦おはなしポケット
事業のねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本やわらべうたを通して親子の絆を深める。</li> <li>・自分の子だけでなく、他の子も理解しあえる親を育てる場とする。</li> </ul>
活動の内容	<p>1 「子どもたちへの読み聞かせ &amp; 絵本貸出」</p> <p>「サンフラワーの会」毎月第1木曜日 対象者：保護者 絵本の紹介と実践に向けた勉強会</p> <p>毎月第2水曜日（3時00分～）対象者：幼稚園児の親子 わらべうたや絵本の読み聞かせ</p> <p>毎月第3木曜日（10時30分～）対象者：未就園児の親子 わらべうたや絵本の読み聞かせは、絵本を使ってのごっこ遊びとしている。</p> <p>毎月第3木曜日（4時30分～）対象者：小学生 保護者が当番制で絵本を読み聞かせる。</p> <p>《実践を通して見えてきたこと》</p> <p>文庫とは、子どもだけが集う場所であってはならず、親たちも読み聞かせを受けている子供たちの表情を感じとり、積極的に子どもたちに読み聞かせを行ったりすることで、文庫活動への関心が高まり、自主的に動こうとする姿が見られるようになってきている。</p> <p>更に、子どもと向き合い、共に育っていくこうとする姿勢がみられるようになってきた。</p> <p>2 勉強会 「絵本への扉」 平成20年12月3日</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者 文庫の読み聞かせをしている保護者 ボランティアの方々</li> <li>・講師 桑島 幸子氏</li> <li>・内容 前半 絵本を子供達へ読み聞かせる大切さや、絵本の紹介と実践の仕方などについて講義。</li> <li>後半 講義により、絵本の持つ子どもへの力の素晴らしさを、改めて認識させられた。実践は、参加者の反応が更によくなり、読み聞かせてもらうことで、絵本の楽しさを実感し、絵本を子供たちに与える時の工夫に驚きと刺激を感じた様子であった。</li> </ul> <p>《参加者の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本の子どもへ与える力の大きさに改めて感じた。</li> <li>・文庫活動への関心が更に高まり、自主的な運営の大切さを感じた。</li> <li>・わらべうたも日常生活に取り入れられていることを知った。</li> <li>・勉強会と実践の二本立てにしたことにより、より深く絵本の素晴らしさを理解できた。</li> </ul> <p>〔小学生の時間での読み聞かせ〕</p> <p>〔桑島氏の講演と聞かせ実践〕</p>
今後の取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文庫の情報をもっと多く発信するために、関係機関に積極的にアプローチしていき、理解を深めて頂くような努力をすることで、仲間を増やし、子ども同士のいろんな場面での関わりの場が増えるようにする。</li> <li>・絵本だけでなくわらべ歌や子守唄を毎回取り入れることで、より充実した読み聞かせ会にしていきたい。</li> </ul>
問い合わせ先	〒300-0812 土浦市下高津4-6-19 ひまわり文庫事務局 飯田 美恵子 電話 029 823 2241